



登録更新のお知らせ



次の登録番号の団体は、登録更新の年となりますので更新手続きをお願いします。

0222～0305

0336～0367

0398～0425

0456～0473

0510～0529

0552～0568

0589～0597

3月中にお送りした登録申請書等の書類に必要な事項をご記入のうえ、4月末までにくららにお持ちいただくか、郵送・メール・FAXでご提出ください。登録申請書等は、くららのホームページからもダウンロードできます。

ロッカー（1,500円/年）・メールボックス（無料）をご利用の団体は、4月末までに更新手続きをお願いします。ロッカー代は、くららで直接お支払いください。

くららで話そ！

「帰れる場所」で在り続ける

自立援助ホームが大切にしている3つのこと

くららで話そ！は、市民をはじめとする様々なゲストを囲みながら、活動やいろんな想いなどをお互いに聞き合う会です。

日時：4月26日（火）19：00～20：30

場所：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館

ゲスト：野原知子さん（自立援助ホームマルコの家 ホーム長）

◎実施の有無については、Zoomで参加したい方はくららのホームページをご覧ください。

くらら利用者協議会交流会

伝わる SNS 活用について話そう



団体の活動を知ってもらうために SNS の効果的な活用方法を考えてみませんか。他の団体の SNS 活用の工夫から、より多くの人に自分たちの活動を届けるコツを学びあいましょう。

日時：4月21日（木）19：00～20：30

場所：キョクトウとちぎ蔵の街楽習館

対象：SNS を活用していきたい団体

◎参加方法等については、くららのホームページをご覧ください。

くらら
スタッフの
アイコン

スタッフからのメッセージ

～出会いと別れの季節～

くららの SNS



Facebook



Twitter

助成金情報

公益財団法人 あしたの日本を創る協会

地域活動団体への助成「生活学校助成」

近所のお年寄りや子どもたちの見守り、ごみの回収や資源リサイクル活動など、身近な地域や暮らしの問題に取り組むグループの皆さま、生活学校に参加してみませんか？

生活学校としてご参加いただいた地域活動団体に、活動経費の助成を行います。

対象団体：①身近な地域や暮らしの課題解決に取り組む地域活動団体

②全国の生活学校が連携して行う全国運動に参加する意向のある地域活動団体

助成額：生活学校への参加 6万円 全国運動への参加 5万円（上限）

対象期間：令和4年4月1日（金）～令和5年3月31日（金）

応募締切：令和4年4月30日（土）

問合せ：あしたの日本を創る協会

TEL 03-6240-0778 メール ashita@ashita.or.jp



一般財団法人 自然環境研究センター

公益信託富士フィルム・グリーンファンド 活動助成

身近な自然の保全や、自然とのふれあいを積極的に行っている人々に対し助成を行います。

対象事業：自然環境保全もしくは自然とのふれあい活動

対象団体：非営利団体（法人格の有無を問わない）

助成額：総額 850万円（8件程度）

対象期間：助成金贈呈日から原則1年（2年に渡って利用することも可能）

応募締切：令和4年5月6日（金）

問合せ：公益信託富士フィルム・グリーンファンド事務局

TEL 03-6659-6310



独立行政法人 国立青少年教育振興機構

子どもゆめ基金 2次募集

子どもの健全な育成を図ることを目的に、子どもの体験活動・読書活動への助成を行います。

対象事業：自然体験活動、科学体験活動、交流を目的とする活動、読書活動等

対象団体：非営利団体（法人格の有無を問わない）

助成額：50万円（上限）

対象期間：令和4年10月1日（土）～令和5年3月31日（金）

応募締切：令和4年6月14日（火）

問合せ：国立青少年教育振興機構

TEL 0120-579081 メール yume@niye.go.jp



★☆☆ 登録団体からのお知らせ・イベント情報 ☆☆☆★

西方音楽館友の会

親子のための音楽会

美しい音楽と親子で触れ合うわらべうたで格別なひと時を過ごしませんか？

日 時：令和4年5月3日（火）11：00～11：45
場 所：西方音楽館 木洩れ陽ホール&馬酔木の蔵
内 容：音楽に耳を澄ませ、わらべうたで遊ぶ会です。
参加費：0歳児から2歳児まで500円 3歳児～大人1,000円
問合せ：西方音楽館
TEL 0282-92-2815

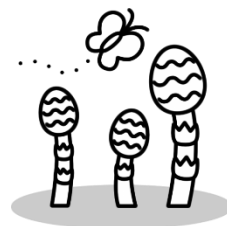


蔵の街うたごえ実行委員会

蔵の街うたごえ喫茶

音楽に合わせてみんなで楽しく歌いましょう。

日 時：令和4年4月23日（土）14：00～16：00（13：30開場）
場 所：栃木文化会館 大ホール（とちぎ岩下の新生姜ホール）
内 容：参加者全員で歌を歌います。誰でも予約なしで自由に参加できます。
参加費：500円（飲み物代・歌集代）
問合せ：蔵の街うたごえ実行委員会
TEL 0282-24-5868（岩川） 0282-24-1954（臼井）

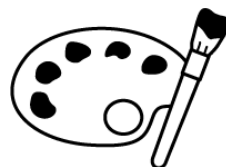


栃木県・社会福祉法人 とちぎ健康福祉協会

ねりんピックとちぎ 2022 シルバー作品展

皆さんが趣味として創作した作品を、たくさんの人に見てもらいませんか？

日 時：令和4年6月1日（水）～5日（日）10：00～16：00
場 所：とちぎ健康の森
内 容：日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の6部門の作品展示
参加条件：60歳以上で県内在住のアマチュアの方
申込締切：令和4年4月30日（土）
申込方法：「シルバー作品展申込書」に必要事項を記入し、郵送・FAX・直接提出
問合せ：とちぎ健康福祉協会 とちぎ健康の森2階
TEL 028-650-3366 FAX 028-627-2522



～出会いと別れの季節～

♪ ～くらら新スタッフの阿久津です～ ♪

はじめまして。1月からくららにアルバイトで入りました阿久津です。生まれも育ちも栃木県で、現在は大学で地域創生を学びながら環境に優しい養殖の研究をしています。好きな事は絵を描く事・B'zと昭和歌謡を聴くことです。最近、森昌子の「中学3年生」をよく聴いています。くららでアルバイトを始めて、2カ月ほど経ちました。初めは新しい環境に緊張していましたが、くららのスタッフの皆さんの明るい雰囲気もあり楽しく仕事を覚えることができている。また、受付で私の顔と名前を覚えてくださって、「阿久津さんこんにちは」と声をかけて頂いたことがあり、とても嬉しい気持ちになりました。更に、栃木の様々な活動やイベントがあることを知る機会が増え、今まで知らなかったことや取り組みが多いことに驚きました。これから、くららや登録団体のこと・栃木のことを学びながら、自分なりにくららで出来ることを見つけていこうと思います。まだまだ不慣れな点は多いですが、精一杯努めます！よろしくお願いします！

くららスタッフ 阿久津



～この春！大出、卒業します。～



最近の悩みは春の陽気とともに訪れる花粉症との向き合い方です。こんにちは。アルバイトの大出です。私事ではありますが3月22日をもちまして、くららを卒業することになりました。情報紙ではスタッフのワンコーナーで「魅力をお届けしたい！」を担当していました。4月からは神奈川県で発達障害を持つ子どもへ療育支援をする児童指導員として社会人デビューをします。私は、障害という言葉が人と人を隔てる言葉ではなく、誰にでもある性格の特徴の一つとして捉えられる社会にしたいという目標があります。それを達成するために沢山のことを学び、経験し、成長していきたいです。くららでは本当にたくさんの方との出会いがあり、お話しさせていただく機会がありました。そこで改めて自分の出身地である栃木市を知り、魅力に気づくことができました。4月からは魅力たっぷりの私の故郷『蔵の街とちぎ』を胸に神奈川県でさらに成長できるよう精進します。1年5カ月という短い間でしたが、お世話になりました。

くららスタッフ 大出



とちぎ市民活動推進センターくららとは

ボランティア、NPO、社会貢献活動などの市民活動を推進する拠点です。栃木市をよりよくしようと、さまざまな分野で活動している市民の皆さんの意見交換や交流、情報収集・発信の場として活用されています。



開館時間 月～土 10:00～21:00 日・祝 10:00～17:00

休館日 水曜日・年末年始

〒328-0016 栃木県栃木市入舟町6-8 キョクトウとちぎ蔵の街楽習館内

TEL 0282-20-7131 FAX 0282-20-7132

E-mail kurara-tochigi@cc9.ne.jp

ホームページ <http://www.kurara-tochigi.org>



編集後記

※くららは、NPO 法人ハイジが栃木市の委託を受けて管理運営しています。

3月は別れの季節、4月は出会いの季節ですね。慣れない環境で不安なこともあると思います。そんな時支えになるのは昔からの友人や何か大切にしている言葉、本、音楽や場所だったりします。くじけそうになったとき、そんな心の拠り所になるものを支えに目の前のことに取り組むことができたらいいですね。(大塚)

とちぎの障がい福祉を明るくする実行委員会

登録 No. 0598

とちぎの障がい福祉を明るくする実行委員会は、特定非営利活動法人障がい者の一人暮らしを考える会・特定非営利活動法人おひさまクラブで組織しています。

福祉サービスが、制度が整いすぎて利用しづらくなった面も多々あります。例えば、介護保険だとケアマネージャーが利用者さんへのケアプランや事業所の紹介等を行っています。障がい福祉サービスは相談支援員がいないと利用できません。介護保険と同様になってきました。役所の手続きが減り、新規の事業所への利用もスムーズになりました。

その反面利用者さんのサービスが、どこの事業所も同じようになってきている現状に感じます。一昔前は、相談支援員がいなかった為、利用者と事業所の合意の元で様々な事が出来ました。

それらを問題提起して、いろんなアクションをしないとイケません。15年前ぐらいは、全国で障がい者運動もありましたが、今は制度が充実してきて低迷しています。本実行委員会としましては、行政等に働きかけないとイケません。私たちは運動を続けていきたいと感じます。

皆さんで社会を変えていきませんか？



栃木市将棋クラブ

登録 No. 0599

栃木市将棋クラブは、【将棋】を中心とした文化活動団体です。

通常は旧栃木市内の公民館を拠点として活動し、くからでも月に1~2回程度、将棋対局を開催しております。伝統文化である将棋の普及と発展を目指し、対局の中で生まれるコミュニケーションや相互情報交換の場をつくることも大切に活動しています。

将棋を指したことがない方、初心者で駒の動かし方を覚えてたの方、中・上級者でもっと実力をつけたい方など、どのような方々も将棋を楽しんでいただけます。



現在コロナ禍ですが、新型コロナウイルス対策は、栃木市の指示に従って、厳重な体制で開催しますのでご安心下さい。一度、見学にいらっしやいませんか？

わたらせ奇術一座

登録 No. 0600

「笑顔に出会えるマジックショー」

マジックは楽しい。見て楽しいが、演じたらなお楽しい。マジックにはそんな魅力があります。現在、ボランティアとして介護施設などでマジックを披露しています。いつも雰囲気盛り上げるために様々な衣装で登場し、マジックの定番曲「オリーブの首飾り」を流します。すると会場がマジックモードに変わり、皆さんの笑顔と出会えます。私たちにはこの瞬間がとても心地よく、楽しいのです。肝心の演技は失敗して喜ばれ、見事演じて拍手喝さいとなります。失敗して喜ばれるのですから正にマジックですね。この活動は私たちの生き甲斐でもあります。これからも沢山の笑顔と出会うことを楽しみに続けていきます。

渡良瀬奇術一座 座長 萩原親作



特定非営利活動法人スペシャルオリンピックス日本・栃木

登録 No. 0601

スペシャルオリンピックスは、知的障害のある人たち（アスリート）に年間を通じて様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を提供している国際的なスポーツ組織です。共に成長し、共に楽しむ、そしてその経験を分かち合うことが重要と考え活動しています。



また、スペシャルオリンピックスのスポーツは、結果よりも過程を重視し、競技会では能力を十分に発揮できるよう性別・年齢・競技能力などによってグループ分け（ディビジョン）を行い、頑張った全てのアスリートを称え全員を表彰しています。栃木では、陸上・競泳・卓球・バスケットボール・ボウリング・スピードスケート・アルペンスキー競技を実施しています。